



金沢小中一貫教育とは

金沢市教育委員会では「金沢小中一貫教育」を推進しています。これまでも行われてきた小中学校の連携をさらに充実・発展させ、9年間を見通した連続性、系統性のある教育活動を展開することにより、よりよい児童生徒の成長を図ろうとするものです。

金石中学校区の取組(グランドデザイン)

金石中校区としては金石中学校、金石町小学校、大野町小学校、木曳野小学校の4つの小中学校が協力して金沢小中一貫教育を推進しています。そこで、今年度の主な取組(グランドデザイン)について主要な部分を以下に簡単に説明します。

金沢市学校教育振興基本計画

「めざすべき金沢の子ども像」

- 1 自ら学び、自ら考え、創造する子
- 2 正しく判断し、責任を持って行動する子
- 3 自他ともに認めあい、お互いを高めあう子
- 4 心身ともに健康で、たくましく生きぬく子
- 5 夢を抱き、何事にも粘り強く挑戦する子
- 6 金沢に誇りを持ち、ふるさとを愛する子



1 金石中学校区における目指す子ども像

確かな学力とコミュニケーション力・豊かな心を身につけた子ども

2 今年度の特色ある取組

(1) 児童生徒が主体となる小中学校の交流を行います。

主な活動 ・あいさつ運動 ・授業や部活動の見学

(2) 小中学校相互の授業交流と授業改善や生徒指導の課題の交流と共通実践を行います

主な活動 ・生徒指導や教育相談などの情報交換 ・相互の授業参観 ・出前授業

今年度も昨年に引き続き4校が力を合わせ、上記のような取組を中心に行っていく予定です。特に授業の充実を図り、よりよい授業づくりや学力向上に努めたいと考えています。また、子ども達の主体的な活動を充実させてコミュニケーション力や豊かな心を育てていきたいと考えています。

今後とも「金沢小中一貫教育」の目的が達成できるようにさまざまな取組を行い、その様子については適宜この「小中一貫教育広報紙」でお知らせしていきます。

令和元年度 金石中校区の主な取り組み(予定)

研究部会	・相互授業参観 6月 中学校の授業を小学校の教員が参観する 10月 小学校の授業を中学校の教員が参観する ・出前授業の実施 3学期に、中学教員が小学校へ出向き、授業を行う 各小学校からの希望を元に、実施教科を決定します
児童会生徒会部会	あいさつ運動交流【児童生徒主体の交流】 中学校の生徒が出身小学校へ出向き、あいさつ運動を行う (6月,11月,2月)
生徒指導部会	学校生活のきまりを確認し、共通実践する

金石中学校の最近の様子を紹介します

学習

1・2年生は、毎日のSUノート(自学ノート)に、3年生は新研究の問題集に取り組み、学力向上を目指しています。5月28日(火)に、1学期中間テストが行われました。今年度初めての定期テストです。1週間部活動停止になり、勉強に励みました。満足のいく結果だった人も、そうでない人もいますが、テストへ向けた取り組みや結果を振り返り、6月25日(火)、26日(水)に行われる1学期期末テストに向けて努力をしています。

部活動

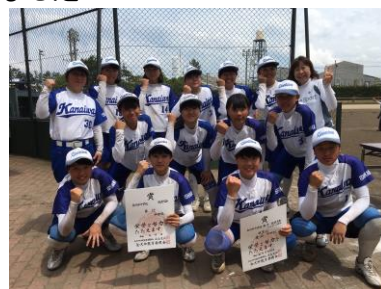
5月17日(金)～19日(日)金沢市中学校春季競技大会が行われました。

どの部活動も日々の練習の成果を発揮し、堂々と戦ってこれることができました。

結果は、「団体優勝」こそなかったものの、陸上競技部では、男子学校対抗で2位、個人では9種目で入賞し、その中から、県体出場者12名(昨年度は11名)を出すことができました。また、ソフトボール部の3位入賞、女子卓球部の団体Bでの準優勝など、昨年度に負けない結果を残すことができました。

また、勝敗ばかりではなく応援や挨拶などでも、金石の良さを発揮できた大会でした。

次は6月15日(土)～17日(月)の加賀地区大会です。努力を重ね、さらなる高みを目指しています。



今年の修学旅行

3年生は、4月23日(火)～25日(木)の3日間、関西方面へ修学旅行に行きました。

1日目は東大寺を拝観し、奈良薬師寺で講話を聞いた後、飛鳥村での民泊ステイ、2日目はUSJ、3日目は京都タクシー自主プランでした。

自分たちできまりを考え、それを守ろうとする中で集団としての自治の力が育った修学旅行でした。

